

第2章 現状と将来推計

2-1 高齢者の現状と将来推計

1. 人口の推移

総人口は年々減少していますが、65歳以上の人口は高齢者介護施設整備などの影響もあり、増加の傾向にあります。

前期高齢者人口は年々減少していますが、後期高齢者は増加をつづけ高齢化率を押し上げています。

第1表【高齢者人口の推移】

(単位：人)

区 分	H18	H19	H20	H21	H22	H23
総 人 口 A	6,246	6,224	6,114	6,029	5,914	5,831
40歳～64歳 B	2,141	2,110	2,063	2,016	1,994	1,955
65歳～69歳 C	453	437	429	436	415	399
70歳～74歳 D	485	497	479	436	431	423
前期高齢者計 E(C+D)	938	934	908	872	846	822
前期高齢者比率 E/A(%)	15.0	15.0	14.9	14.5	14.3	14.1
75歳～79歳 F	385	400	397	434	441	440
80歳～84歳 G	312	314	325	312	316	309
85歳以上 H	264	277	289	311	337	361
後期高齢者計 (F+G+H) I	961	991	1,011	1,057	1,094	1,110
後期高齢者比率 I/A(%)	15.4	15.9	16.5	17.5	18.5	19.0
65歳以上人口計 J	1,899	1,925	1,919	1,929	1,940	1,932
高齢者比率 J/A(%)	30.4	30.9	31.4	32.0	32.8	33.1

各年9月末住民基本台帳数値

2. 将来人口の推計

将来人口の推計は第4期計画と同様に、人口統計に多く用いられるコーホート要因法という推計方法を用いて計算しました。

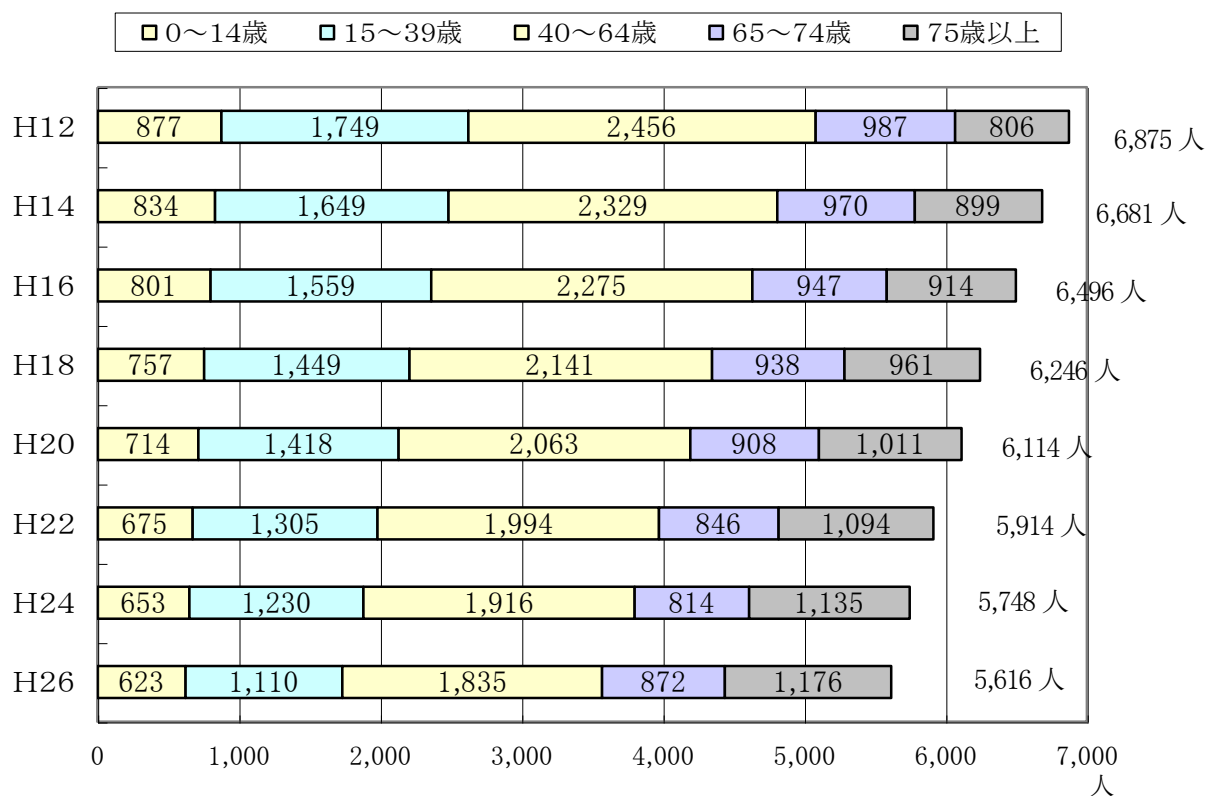
具体的には平成18年度から平成23年度の6年間における各年齢区分の増減中、最大最小の値を除いた3年間の平均値に、北海道保健統計年報の生存率を補正して計算しました。

第2表【高齢者人口の将来推計】

(単位：人)

区 分	H24	H25	H26	H27	H28	H29
総人口 A	5,748	5,670	5,616	5,527	5,435	5,334
40歳～64歳 B	3,799	3,688	3,568	3,447	3,340	3,230
65歳～69歳 C	403	436	463	514	538	540
70歳～74歳 D	411	401	409	389	377	382
前期高齢者計 E(C+D)	814	837	872	903	915	922
前期高齢者比率 E/A(%)	14.2	14.8	15.5	16.3	16.8	17.3
75歳～79歳 F	446	437	392	381	383	372
80歳～84歳 G	324	321	358	363	359	365
85歳以上 H	365	387	426	433	438	445
後期高齢者計 I(F+G+H)	1,135	1,145	1,176	1,177	1,180	1,182
後期高齢者比率 I/A(%)	19.7	20.2	20.9	21.3	21.7	22.2
65歳以上人口計 J	1,949	1,982	2,048	2,080	2,095	2,104
高齢者比率 J/A(%)	33.9	35.0	36.5	37.6	38.5	39.4

年齢階層別人口の推移



3. 高齢者のいる世帯の状況

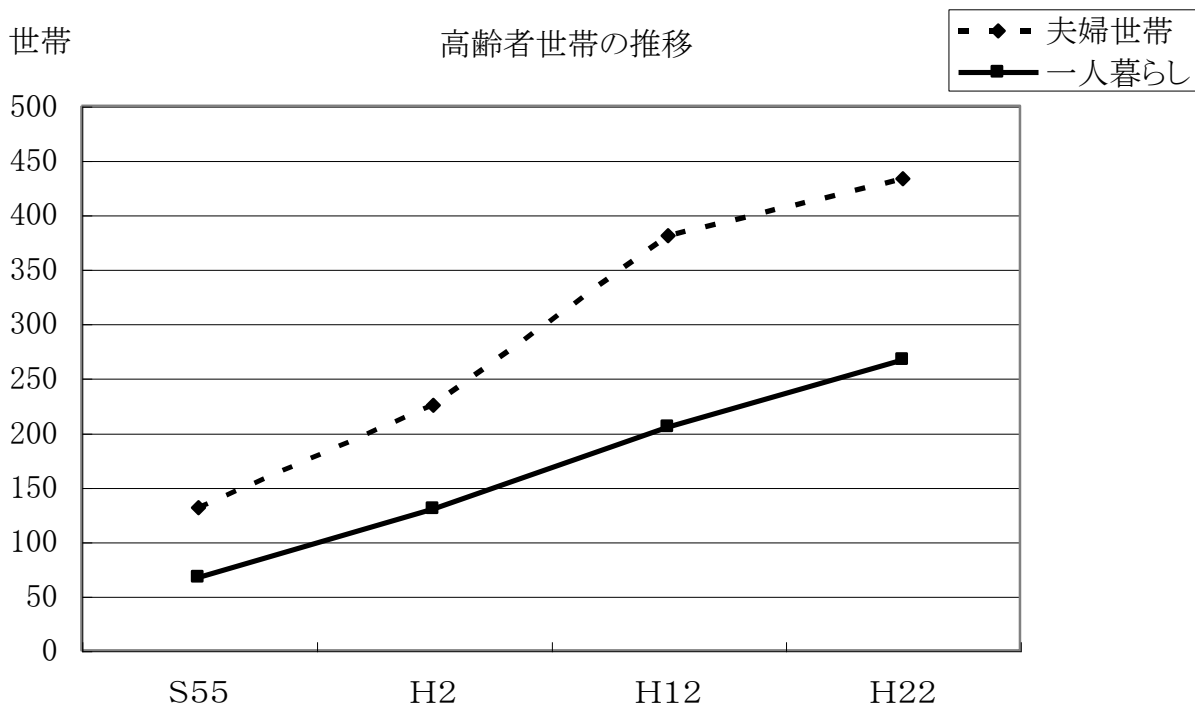
本町の高齢者世帯の状況は次の表のとおりです。総世帯数2,415世帯に対し、65歳以上の親族のいる世帯数は1,189世帯と49.4%で年次毎に増加しており、近年では夫婦のみの世帯、単身世帯が増加しています。

第3表【世帯の状況】

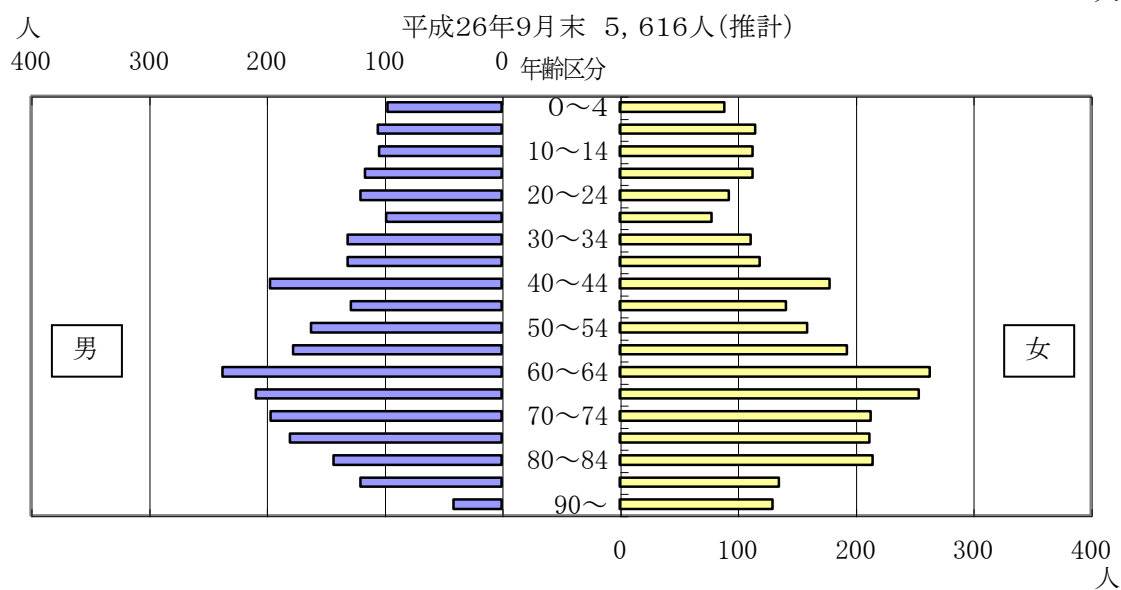
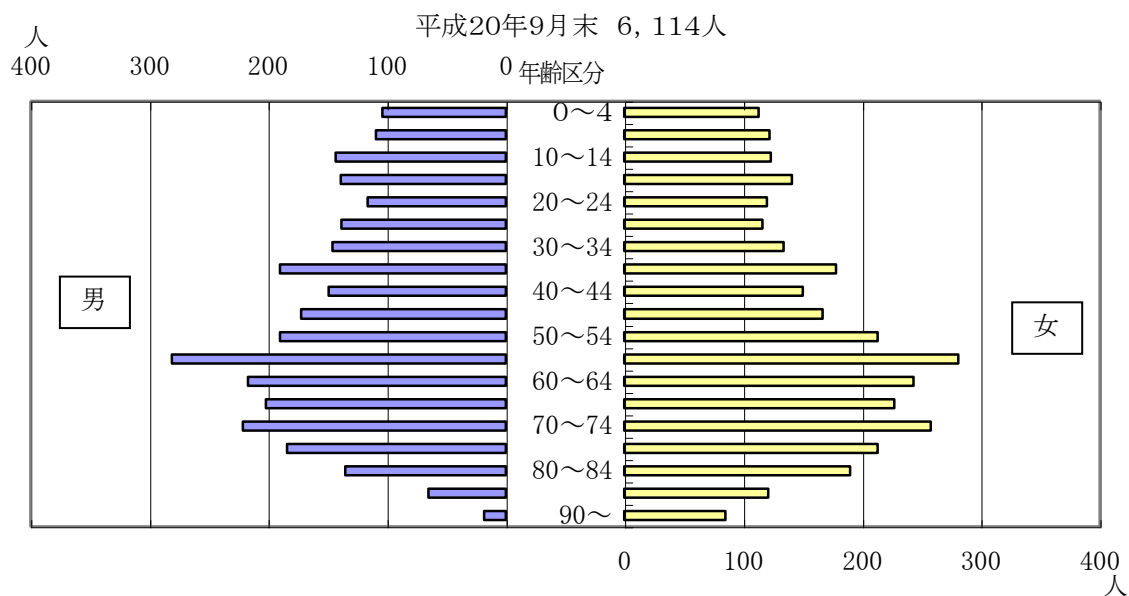
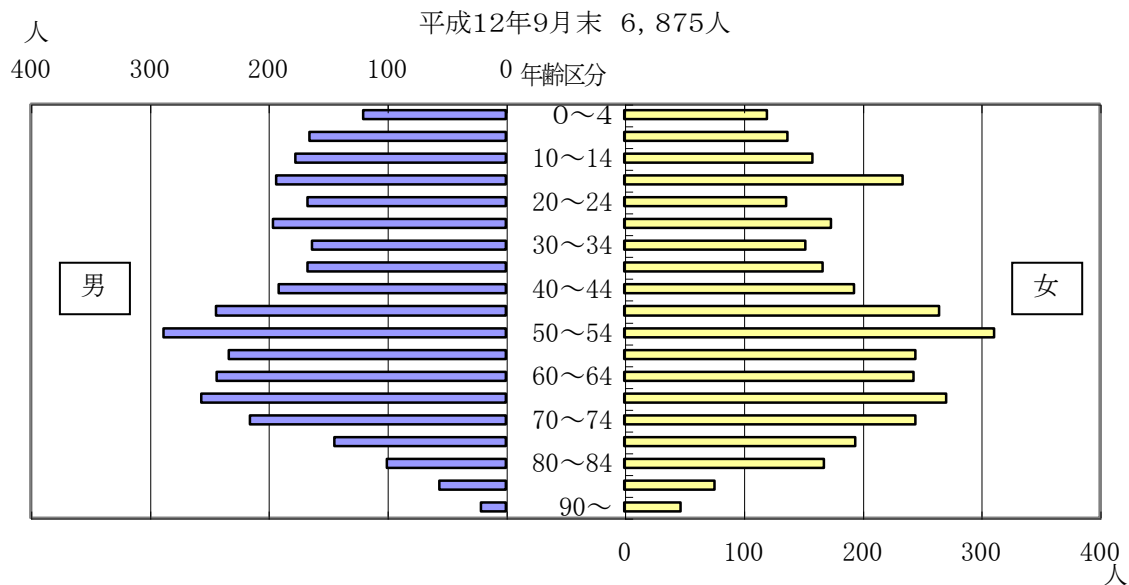
(単位：戸)

区 分	S 5 5	H 2	H 1 2	H 2 2
総世帯数 A	2,502	2,524	2,480	2,415
65歳以上の親族のいる世帯数 B	692	908	1,151	1,189
総世帯数に占める割合 B/A (%)	27.7	36.0	46.4	49.4
夫婦のみ世帯数 C	131	225	381	433
総世帯に占める割合 C/A (%)	5.2	8.9	15.4	18.0
65歳以上に占める割合C/B (%)	18.9	24.8	33.1	36.4
単身世帯数 D	67	130	205	267
総世帯に占める割合 D/A (%)	2.7	8.9	8.3	11.1
65歳以上に占める割合D/B (%)	9.7	14.3	17.8	22.5
その他 E	494	553	565	489
総世帯に占める割合 E/A (%)	19.7	21.9	22.8	20.3
65歳以上に占める割合E/B (%)	71.4	60.9	49.1	41.1

国勢調査より



佐呂間町人口ピラミッドの変遷

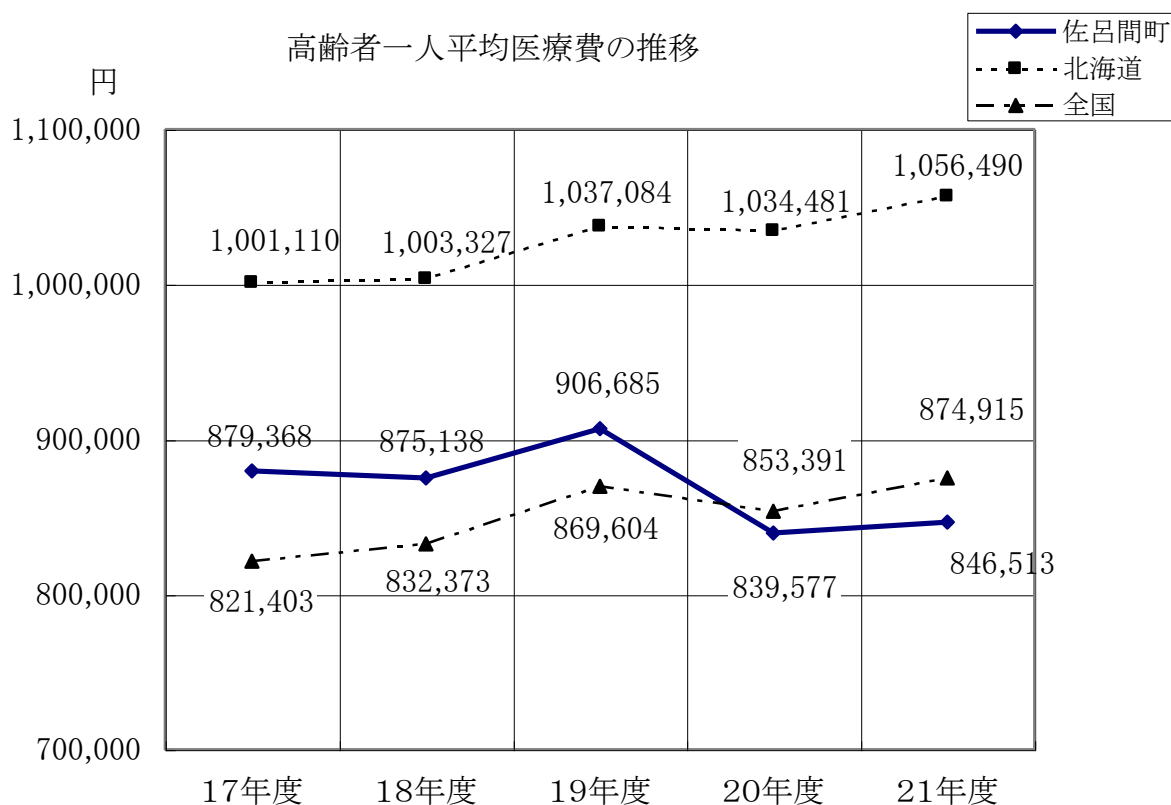


4. 高齢者医療費の状況

(1) 高齢者一人平均医療費

本町の高齢者一人平均医療費は、平成17年度では北海道平均を12.2%下回っているものの全国平均を7.1%上回っていましたが、平成20年度より全国平均からも下回ることとなり、平成21年度では北海道平均を約19.9%、全国平均を3.2%下回り、北海道平均や全国平均よりも低い医療費となっています。

高齢者医療費の年度別推移をみると平成20年度は診療報酬改訂の影響により一旦は減少していますが、全国、北海道ともに平成19年度の医療費を越えることとなり、上昇傾向にあると言えます。しかし、本町では平成21年度の医療費は、平成20年度の減少から微増となりましたが、平成19年度よりも低く推移しています。



北海道老人医療年報・厚生労働省老人医療事業報告より（～H19）

北海道後期高齢者広域連合「北海道の後期高齢者医療」より（～H21）

(2) 平成22年度老人医療費の状況

[入院]

受診率は全国、北海道平均に対して大きな差はありませんが、1件当たりの診療費は全国、北海道平均を大きく下回っています。

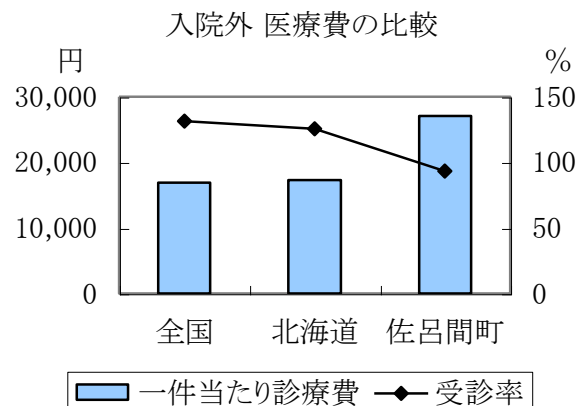
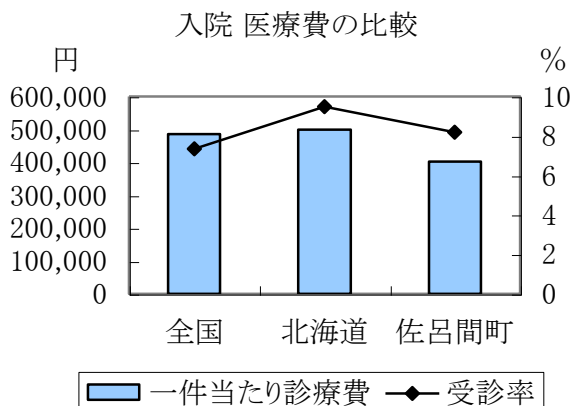
[入院外・歯科]

受診率は全国、北海道平均を大きく下回っていますが、1件当たりの診療費は逆に大きく上回っており、医療機関を通院する頻度は少ないものの、受診時には全国、北海道平均より高い診療費がかかっている傾向にあります。

第4表 【平成22年度診療区分別老人医療費の状況】

区 分		月平均受診率 %	1件当たりの日数 (日/件) 日	1件当たりの診療費 (円/件) 円	
医 科	入 院	佐呂間町	8.18	19.37	402,689
		北海道	9.49	19.93	498,258
		全国	7.35	18.56	485,228
	入 院 外	佐呂間町	93.20	2.08	27,029
		北海道	125.57	1.89	17,335
		全国	131.33	2.11	16,952
歯 科	佐呂間町	8.40	2.76	24,640	
	北海道	12.00	2.48	19,242	
	全国	14.88	2.29	15,878	

平成22年度国保中央会・後期広域連合医療費速報より



5. 高齢者の就業状況

佐呂間町における高齢者の就業状況は次の表のとおりで、年々高齢者の就業率は低くなってきています。

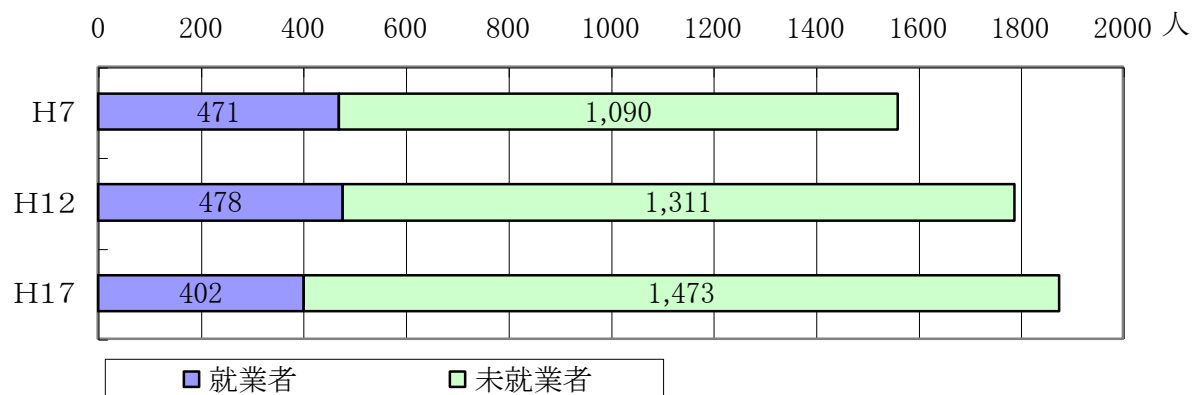
第5表【高齢者の就業状況】

(単位：人)

区 分		就 業 者		未 就 業 者	
		人 数	割 合 (%)	人 数	割 合 (%)
H7	男	291	41.9	403	58.1
	女	180	20.8	687	79.2
	合 計	471	30.2	1,090	69.8
H12	男	273	34.5	519	65.5
	女	205	20.6	792	79.4
	合 計	478	26.7	1,311	73.3
H17	男	226	28.2	575	71.8
	女	176	16.4	898	83.6
	合 計	402	21.4	1,473	78.6

国勢調査より

高齢者の就業状況



6. 高齢者の社会参加状況

(1) 高齢者の学習活動

長年培ってきた高齢者の知識や技能をより高め、積極的な社会参加と社会貢献を目的にした寿大学は、昭和48年に開校となり、平成23年度で39年間運営されています。

高齢者は、それまでの仕事中心の生活から時間のゆとりができ、自分らしく生きるための自由な選択が可能な世代といえますが、高齢者人口は増加しつつも寿大学参加者数は近年減少の傾向にあり、学習手段が多様化している現状があります。

第6表 【佐呂間町寿大学の状況】

年 度	開講回数	延べ出席者	学 習 内 容
12年度	21回	3,448人	障害者の理解・佐呂間町の文化・老いとともに生きる・幼老教育～他
13年度	21回	3,446人	災害を体験して・パーマの文化・高齢者と運動・地域の食～他
14年度	22回	3,817人	温泉あれこれ・海外寺事情・今時の子どもたち・30周年記念講演～他
15年度	22回	3,531人	佐呂間のゴミ事情・ボランティアと社会参加・自分史の書き方・エネルギー事情～他
16年度	21回	3,617人	文章教室・長寿人生80年・国際協力・インターネット～他
17年度	21回	3,147人	交通安全・高齢者の健康・消費者問題・介護保険制度～他
18年度	21回	3,064人	芸術鑑賞・菓の飲み方・カラオケ健康療法・子育て支援～他
19年度	21回	2,972人	災害を考える・医療介護制度・救急法・高齢者の生き方～他
20年度	21回	2,786人	交通安全・食と健康・芸術鑑賞・流氷と環境～他
21年度	21回	2,878人	高齢者の健康・環境・高齢者福祉・新聞の話～他
22年度	21回	2,794人	詩の世界・野菜作り・交通安全・災害に備えて～他

佐呂間町寿大学文集「ときわ木」調べ

(2) 老人クラブの活動状況

町内には18の単位老人クラブが組織され、会員の相互交流やスポーツ交流、ボランティア活動、地域イベントへの参加など各事業が積極的に展開され、高齢者の自立と生きがい活動、ボランティア活動等地域社会の構成員として大きな役割を担っています。

老人クラブ加入者は趣味の多様化を反映して年々減少しており、60歳以上人口に占める加入割合は平成18年度の39.9%から平成23年度には32.4%に減少しています。

第7表【老人クラブ会員の推移】

(単位：人)

老人クラブ名	H18	H19	H20	H21	H22	H23
共立老人クラブ	69	69	69	68	70	71
大成・栄老人クラブ	74	69	72	63	62	75
啓生老人クラブ	36	34	31	30	32	32
栃木老人クラブ	22	23	23	23	25	25
若佐老人クラブ	117	115	117	114	114	110
武士老人クラブ	35	34	35	35	19	21
朝富老人クラブ	36	34	31	30	28	25
知来老人クラブ	30	30	30	30	31	36
仁倉老人クラブ	45	49	40	40	38	38
浜佐呂間老人クラブ	68	60	59	54	54	50
幌岩老人クラブ	26	30	30	28	25	23
富富士老人クラブ	32	26	24	23	22	19
若里老人クラブ	40	39	40	44	40	42
北老人クラブ	49	40	37	34	35	32
佐呂間老人クラブ	97	97	97	97	90	90
東老人クラブ	25	25	23	20	21	21
西中央老人クラブ	60	54	55	56	52	48
西富老人クラブ	58	60	58	54	54	52
合 計	919	888	871	843	812	810
60歳以上人口	2,303	2,342	2,381	2,393	2,450	2,503
加入割合 (%)	39.9	37.9	36.6	35.2	33.1	32.4

社会福祉協議会調べ

60歳以上人口は4月末住民基本台帳人口

(3) 高齢者のボランティア活動

高齢者によるボランティア団体の活動や、地域ボランティアに高齢者が積極的に参加し、地域が互いに支え合う機能として、福祉活動や社会貢献活動への取り組みが続けられています。

第8表【高齢者が所属するボランティア団体】

団体の名称	活動内容
ボランティアサークル睦会	紙パックリサイクル活動
ボランティア交流会	虚弱高齢者・重度身体障害者在宅支援
くるみ会(母子会)	墓地花壇の清掃、特養愛の園奉仕活動
佐呂間町日赤奉仕団	ウエス収集・友愛セール、赤い羽根共同募金街頭啓発、特別養護老人ホーム訪問、たまご教室託児お手伝い、老人アパート花壇清掃
サンガーデンさろま ボランティア	施設利用者との交流、夏祭り開催への協力
ほほえみの会	高齢者給食宅配サービス、安否確認
佐呂間町朗読の会	視力障害者のため広報さろま、議会だより、夢通信の朗読テープ作成
若佐ふれあい会	地域の高齢者や障害者と食事やゲーム等の交流を通して地域の融和を図る
浜佐呂間ひまわり会	高齢者や障害者とのふれあい昼食会開催
あやめ会ボランティア	あやめ会の活動支援ボランティアとして、会員、家族の方々との親睦と交流行事の手伝い
佐呂間町女性連絡会議	サロマ湖ごみ0運動、ルクシ峠休憩所の草取り、100キロマラソン協力、リングプル回収

社会福祉協議会調べ